

2022年4月期 第1四半期

決算説明補足資料

2021年9月 株式会社 伊藤園



自然が好きです。

2022年4月期 第1四半期実績

第1四半期 累計(5月～7月)

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 実績			
		構成比		構成比	増減率	
連 結	売上高	112,714	100.0%	105,775	100.0%	(※)
	売上総利益	53,760	47.7%	42,363	40.1%	(※)
	販売手数料	18,754	16.6%	60	0.1%	(※)
	広告宣伝費	2,254	2.0%	2,908	2.7%	29.0%
	運送費	3,643	3.2%	3,645	3.4%	0.1%
	減価償却費	2,585	2.3%	2,365	2.2%	-8.5%
	販売費及び一般管理費	49,544	44.0%	36,050	34.1%	-27.2%
	営業利益	4,216	3.7%	6,312	6.0%	49.7%
	経常利益	3,984	3.5%	6,461	6.1%	62.2%
	特別損益	△ 60	-	618	0.6%	-
	当期純利益	1,993	1.8%	4,464	4.2%	124.0%

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 実績			
		構成比		構成比	増減率	
単 独	売上高	90,332	100.0%	81,713	100.0%	(※)
	売上総利益	43,191	47.8%	31,090	38.0%	(※)
	営業利益	4,375	4.8%	5,365	6.6%	22.6%
	経常利益	5,357	5.9%	6,101	7.5%	13.9%

(単位:百万円)

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 実績		
		増減率		増減率	
グ ル ー プ 会 社	上段:売上高 下段:営業利益				
	国内グループ	22,680	22,650	(※)	
		△ 348	626	-	
	タリーズ コーヒー	5,087	6,976	(※)	
		△ 877	104	-	
	チチャス	3,781	3,139	(※)	
		230	230	0.0%	
	海外グループ	8,694	9,596	10.4%	
		424	447	5.4%	
	米国事業		7,339	8,124	10.7%
			106	109	2.2%
			68,442千ドル	73,921千ドル	8.0%
			994千ドル	992千ドル	-0.3%
	その他 海外事業		1,355	1,472	8.7%
			318	338	6.4%
連結消去		△ 8,993	△ 8,185	-	
		△ 235	△ 127	-	

為替レート(米ドル) 107.24 109.91 (期中平均)

(※) 2022年4月期より収益認識基準を適用しています。
これにより大きな影響が生じる項目は増減率を記載しておりません。

2022年4月期 第1四半期実績(旧基準)

(参考) 旧基準ベースによる前年同期比較

第1四半期 累計(5月～7月)

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 実績(旧基準)		増減率	
		構成比		構成比		
連 結	売上高	112,714	100.0%	121,912	100.0%	8.2%
	売上総利益	53,760	47.7%	58,520	48.0%	8.9%
	販売手数料	18,754	16.6%	20,545	16.9%	9.6%
	広告宣伝費	2,254	2.0%	2,908	2.4%	29.0%
	運送費	3,643	3.2%	3,645	3.0%	0.1%
	減価償却費	2,585	2.3%	2,365	1.9%	-8.5%
	販売費及び一般管理費	49,544	44.0%	52,301	42.9%	5.6%
	営業利益	4,216	3.7%	6,218	5.1%	47.5%
	経常利益	3,984	3.5%	6,368	5.2%	59.8%
	特別損益	△ 60	-	618	0.5%	-
当期純利益	1,993	1.8%	4,403	3.6%	120.9%	

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 実績(旧基準)		増減率	
		構成比		構成比		
単 独	売上高	90,332	100.0%	97,278	100.0%	7.7%
	売上総利益	43,191	47.8%	46,676	48.0%	8.1%
	営業利益	4,375	4.8%	5,365	5.5%	22.6%
	経常利益	5,357	5.9%	6,101	6.3%	13.9%

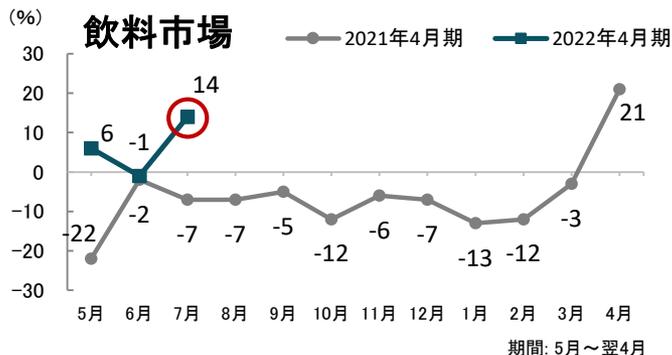
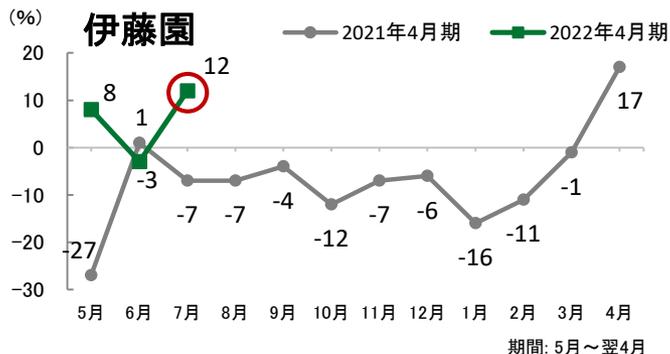
(単位: 百万円)

	上段: 売上高 下段: 営業利益	2021年4月期 実績(旧基準)	2022年4月期 実績(旧基準)	増減率
	グ ル ー プ 会 社	国内グループ	22,680	23,478
		△ 348	533	-
タリーズ コーヒー		5,087	6,882	35.3%
		△ 877	11	-
チチャス		3,781	3,582	-5.3%
		230	230	0.0%
海外グループ		8,694	9,596	10.4%
		424	447	5.4%
米国事業		7,339	8,124	10.7%
		106	109	2.2%
	68,442千ドル	73,921千ドル	8.0%	
	994千ドル	992千ドル	-0.3%	
その他 海外事業	1,355	1,472	8.7%	
	318	338	6.4%	
連結消去	△ 8,993	△ 8,441	-	
	△ 235	△ 127	-	

為替レート(米ドル) 107.24 109.91 (期中平均)

国内飲料市場と当社の動向

月次販売数量動向（対前年増減率）



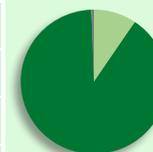
飲料市場環境のトピックス

- 2020年 5月 下旬に緊急事態宣言解除
- 7月 記録的豪雨・長梅雨
- 2021年 5月 緊急事態宣言の再発出や期間延長
西日本を中心に早い梅雨入り
- 6月 一部地域を除き中旬に緊急事態宣言解除
- 7月 全国規模で早い梅雨明け

資料：伊藤園

伊藤園(単独) 2022年4月期 第1四半期

	実績	増減率
売上高	972億円	+ 8 %
茶葉(リーフ)	89億円	+ 5 %
飲料(ドリンク)	875億円	+ 8 %
他	7億円	+ 47 %



構成比



茶葉 9% 飲料 90% 他 1%

(※) 収益認識基準適用前

(単位：万ケース)

カテゴリー別 飲料販売数量	2021年4月期			2022年4月期		
	実績	構成比	増減率	実績	構成比	増減率
飲料(ドリンク)	5,735	100 %	△ 11 %	6,041	100 %	+ 5 %
茶系飲料計	4,007	70 %	△ 11 %	4,319	71 %	+ 8 %
日本茶・健康茶	3,635	63 %	△ 11 %	4,011	66 %	+ 10 %
中国茶	311	5 %	△ 16 %	259	4 %	△ 17 %
紅茶	60	1 %	+ 16 %	47	1 %	△ 21 %
野菜飲料	868	15 %	△ 0 %	802	13 %	△ 8 %
コーヒー飲料	348	6 %	△ 19 %	399	7 %	+ 15 %
ミネラルウォーター	173	3 %	△ 23 %	181	3 %	+ 4 %
炭酸飲料	110	2 %	△ 17 %	107	2 %	△ 4 %
その他飲料	226	4 %	△ 19 %	231	4 %	+ 2 %

2022年4月期 第1四半期 無糖飲料比率 **75%以上**

売上高への主な影響 [第1四半期実績(2021年5月~7月)]

伊藤園(単独)

2021年5月~7月

+7.7%

参考:
前年 2020年5月~7月 **△11.2%**

(※)収益認識基準適用前 対前年増減率

前年冷夏の反動による影響と、自宅を起点とした働き方の定着

- 昨年まで続いた2年連続冷夏の反動により、7月単月は2桁伸長
- 都心部を中心とした人出の増加により、コンビニエンスストアへの来店機会や自動販売機の利用者は回復基調
- リーフ(ティーバッグ)によるお茶の飲用需要は引き続き好調に推移



コンビニエンスストア

+10%



自動販売機

+9%

(※)収益認識基準適用前 対前年増減率

タリーズコーヒージャパン

2021年5月~7月

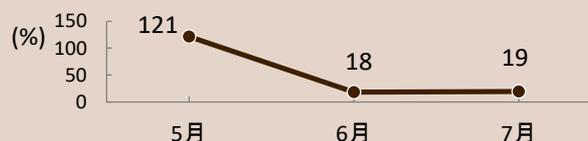
+35%

参考:
前年 2020年5月~7月 **△43%**

(※)収益認識基準適用前売上高/対前年増減率

都心・交通機関のロケーションに出店する店舗を中心に来店客が増加。また、コーヒー豆など物販も好調

月次販売状況(対前年増減率)



月末時点の状況	5月	6月	7月
休業店舗比率 (前年)	4% (18%)	0% (1%)	0% (1%)
時短店舗比率 (前年)	43% (67%)	44% (48%)	44% (34%)

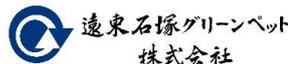
(※)収益認識基準適用前 対前年増減率

参考: 政府による緊急事態宣言等の発出状況

5月末時点 緊急事態宣言対象区域 **10都府県**
まん延防止等重点措置対象区域 **8県**

6月末時点 緊急事態宣言対象区域 **1県**
まん延防止等重点措置対象区域 **10都府県**

7月末時点 緊急事態宣言対象区域 **2都県**
まん延防止等重点措置対象区域 **4府県**



2022年4月1日～

使用済みペットボトルの回収から製品販売までのフローを域内で完結する資源循環の実施に向けて「ペットボトル資源循環型リサイクル実施に関する事業連携協定」を締結

姫路市、遠東石塚グリーンペット(株)、キンキサイン(株)、(株)伊藤園の4者で、姫路市内における循環型社会の形成に向けた連携協定を締結しました。これは、2022年4月1日より4者が連携して使用済みペットボトルの回収から製品販売までのサイクルを域内で取組むためのものです。

ボトルtoボトルリサイクルのフロー(域内資源循環)



姫路市民(消費者)



消費・分別排出



姫路市(行政)



回収・手選別・圧縮梱包



遠東石塚グリーンペット
(リサイクラー)



姫路市内工場(※)で再資源化



キンキサイン 姫路工場
(飲料製造)



「おいお茶」飲料製品を製造



(※) 2023年4月に姫路工場稼働予定(姫路市飾磨区)。それまでは同社 東京工場(茨城県猿島郡)で対応。

姫路市民の皆様が消費、分別排出した使用済みペットボトルを新しいペットボトルへと水平リサイクル(ボトルtoボトル)を行う域内資源循環の仕組みを構築します。

機能性表示食品としてリニューアル後、引き続き販売好調 「お〜いお茶 濃い茶」24ヵ月連続で前年増^(※1)

「お〜いお茶 濃い茶」は、2019年9月に機能性表示食品としてリニューアル発売後、販売数量が24ヵ月連続で前年増を続け、直近1年間の実績はリニューアル前比 92%増となりました^(※2)。

機能性関与成分
緑茶由来のガレート型カテキン



機能性表示食品(飲料)

販売数量 No.1^(※3)

(※1) 期間: 2019年9月~2021年8月/販売数量 (※2) 期間: 2020年9月~2021年8月 対 2018年9月~2019年8月/販売数量
(※3) インタージェSRI+(期間: 2020年1月~12月/数量)



お〜いお茶 濃い茶

2021年7月19日~ TULLY'Sブランドから“初”の大容量シリーズ 「TULLY'S COFFEE MY HOME」

アラビカ種コーヒー豆を100%使用し、“淹れたて”のおいしさにこだわった「TULLY'S COFFEE MY HOME BLACK COFFEE」と「同 微糖COFFEE」を新発売しました。テレワークの浸透によるおうち時間の増加に伴った飲料の“ホームユース需要”に対応するため、長期保管に最適な大容量のキャップ付紙容器を採用しました。

左から「TULLY'S COFFEE MY HOME BLACK COFFEE」
「同 微糖COFFEE」



世界の代表的なESG(環境・社会・ガバナンス)指数 「FTSE4GOOD Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に選定

ESG投資の世界の代表的な指数である「FTSE4GOOD Index Series」に再選定および、日本企業の株式で構成されるESG総合型株価指数「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に初選定されました。伊藤園グループは、今後も世界各国の方々へ「健康」に資する豊かな生活を提案する「健康創造企業」として、持続可能な成長と環境・社会の課題解決に貢献してまいります。

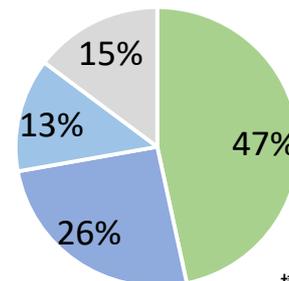
参考：伊藤園（単独）の状況

伊藤園単独 カテゴリ別販売実績

(単位：百万円)

第1四半期(5月-7月)	2021年4月期			2022年4月期		
	実績	構成比	増減率	実績	構成比	増減率
売上高	90,332	100.0%	-11.2%	97,278	100.0%	7.7%
茶葉(リーフ)	8,543	9.5%	-0.5%	8,959	9.2%	4.9%
飲料(ドリンク)	81,268	89.9%	-12.0%	87,551	89.9%	7.7%
他	520	0.6%	-36.7%	768	0.8%	47.4%

伊藤園単独 チャネル別構成比



構成比

2022年4月期 第1四半期(5月-7月)

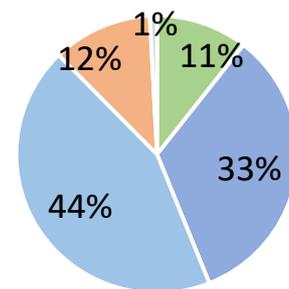
	構成比対前年	売上増減率
スーパー	△2 pt	+4%
CVS	+1 pt	+10%
自動販売機	+0 pt	+9%
その他	+1 pt	+14%

金額ベース

(単位：千ケース)

第1四半期(5月-7月) 飲料販売数量	2021年4月期			2022年4月期		
	実績	構成比	増減率	実績	構成比	増減率
飲料(ドリンク)	57,355	100.0%	-11.0%	60,419	100.0%	5.3%
茶系飲料計	40,077	69.9%	-11.1%	43,196	71.5%	7.8%
日本茶・健康茶	36,358	63.4%	-10.9%	40,117	66.4%	10.3%
中国茶	3,113	5.4%	-16.1%	2,598	4.3%	-16.5%
紅茶	606	1.1%	16.0%	479	0.8%	-20.9%
野菜飲料	8,688	15.1%	-0.1%	8,025	13.3%	-7.6%
コーヒー飲料	3,480	6.1%	-19.2%	3,997	6.6%	14.8%
ミネラルウォーター	1,736	3.0%	-23.3%	1,811	3.0%	4.3%
炭酸飲料	1,108	1.9%	-16.7%	1,070	1.8%	-3.5%
果実飲料	1,105	1.9%	-19.6%	1,202	2.0%	8.7%
その他飲料	1,157	2.0%	-19.1%	1,116	1.9%	-3.5%

伊藤園単独 飲料容器別実績

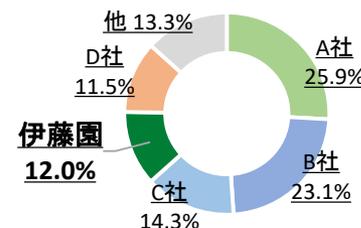


構成比

2022年4月期 第1四半期(5月-7月)

	実績	構成比対前年	売上増減率
飲料販売数量	6,041	-	+5%
缶	637	+0 pt	+6%
大型PET	2,020	△0 pt	+4%
小型PET	2,645	+2 pt	+9%
紙パック	695	△1 pt	-3%
その他	43	△0 pt	-10%

単位：万ケース



参考：2021年1-6月 飲料業界シェア

※資料：伊藤園 / 数量ベース

参考：2022年4月期 通期計画(旧基準)

2022年4月期 通期計画 旧基準ベースによる前年同期比較

通期(2021年5月～2022年4月)

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 計画(旧基準)		増減率	
		構成比		構成比		
連 結	売上高	446,281	100.0%	472,300	100.0%	5.8%
	売上総利益	215,003	48.2%	228,400	48.4%	6.2%
	販売手数料	74,313	16.7%	77,894	16.5%	4.8%
	広告宣伝費	9,808	2.2%	11,079	2.3%	13.0%
	運送費	13,833	3.1%	14,101	3.0%	1.9%
	減価償却費	10,207	2.3%	9,608	2.0%	-5.9%
	販売費及び一般管理費	198,327	44.4%	208,400	44.1%	5.1%
	営業利益	16,675	3.7%	20,000	4.2%	19.9%
	経常利益	17,029	3.8%	19,800	4.2%	16.3%
	特別損益	△ 3,634	-	△ 1,300	-	-
	当期純利益	7,011	1.6%	12,800	2.7%	82.5%

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 計画(旧基準)		増減率	
		構成比		構成比		
単 独	売上高	352,732	100.0%	370,000	100.0%	4.9%
	売上総利益	169,621	48.1%	178,400	48.2%	5.2%
	営業利益	15,759	4.5%	17,000	4.6%	7.9%
	経常利益	17,565	5.0%	17,600	4.8%	0.2%

(単位：百万円)

	2021年4月期 実績(旧基準)		2022年4月期 計画(旧基準)		増減率
グ ル ー プ 会 社	上段：売上高				
	下段：営業利益				
	国内グループ	91,732	98,918	7.8%	
		13	2,501	18,287.8%	
	タリーズ コーヒー	26,215	31,500	20.2%	
		△ 1,374	1,000	-	
	チチャス	13,897	13,610	-2.1%	
		702	680	-3.2%	
	海外グループ	35,355	37,643	6.5%	
		1,864	2,285	22.5%	
		30,068	32,204	7.1%	
	米国事業	717	1,124	56.6%	
		283,135千ドル	298,191千ドル	5.3%	
		6,758千ドル	10,410千ドル	54.0%	
その他 海外事業	5,286	5,439	2.9%		
	1,146	1,161	1.2%		
連結消去	△ 33,538	△ 34,261	-		
	△ 962	△ 1,786	-		

為替レート(米ドル) 106.20 108.00 (期中平均)

参考：2022年4月期 通期計画

2022年4月期 通期計画 旧基準ベースとの影響額差

通期(2021年5月～2022年4月)

	2022年4月期 計画(旧基準)		2022年4月期 計画		影響額	
		構成比		構成比		
連 結	売上高	472,300	100.0%	410,000	100.0%	△62,300
	売上総利益	228,400	48.4%	166,100	40.5%	△62,300
	販売手数料	77,894	16.5%	269	0.1%	△77,625
	広告宣伝費	11,079	2.3%	11,079	2.7%	-
	運送費	14,401	3.0%	14,401	3.4%	-
	減価償却費	9,608	2.0%	9,608	2.3%	-
	販売費及び一般管理費	208,400	44.1%	146,100	35.6%	△62,300
	営業利益	20,000	4.2%	20,000	4.9%	-
	経常利益	19,800	4.2%	19,800	4.8%	-
	特別損益	△1,300	-	△1,300	-	-
当期純利益	12,800	2.7%	12,800	3.1%	-	

	2022年4月期 計画(旧基準)		2022年4月期 計画		影響額	
		構成比		構成比		
単 独	売上高	370,000	100.0%	311,000	100.0%	△59,000
	売上総利益	178,400	48.2%	119,400	38.4%	△59,000
	営業利益	17,000	4.6%	17,000	5.5%	-
	経常利益	17,600	4.8%	17,600	5.7%	-

(単位:百万円)

	上段:売上高 下段:営業利益	2022年4月期 計画(旧基準)	2022年4月期 計画	影響額
	グ ル ー プ 会 社	国内グループ	98,918	95,582
		2,501	2,501	-
タリーズ コーヒー		31,500	31,500	-
		1,000	1,000	-
チチヤス		13,610	11,931	△1,679
		680	680	-
海外グループ		37,643	37,643	-
		2,285	2,285	-
米国事業		32,204	32,204	-
		1,124	1,124	-
		298,191千ドル	298,191千ドル	-
		10,410千ドル	10,410千ドル	-
その他 海外事業		5,439	5,439	-
		1,161	1,161	-
連結消去	△34,261	△34,225	36	
	△1,786	△1,786	-	

為替レート(米ドル) 106.20 108.00 (期中平均)



自然が好きです。

当資料は、あくまで伊藤園をより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、

将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。